News Release
報道関係各位

2026 年 11 月 17 日
株式会社アドバンスト・メディア

音声認識 API「*AmiVoice® API*」が カンバスの字幕制作ソフト「SSTG1Pro」と連携

～高精度な音声認識とタイミングデータの提供により、字幕制作の品質向上と効率化を支援～

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）が、開発者向けボイステックプラットフォーム「AmiVoice Cloud Platform（アミボイス クラウド プラットフォーム）」にて提供している、国内シェア No.1※の AI 音声認識 AmiVoice を活用した音声認識 API「AmiVoice API（アミボイス エーピーアイ）」が、株式会社カンバス（本社：東京都千代田区、代表取締役：福原誠二 以下、カンバス）の字幕制作ソフト「SSTG1Pro（エスエスティージーワンプロ）」と連携しました。

近年、動画配信サービスの普及などを背景に、映像コンテンツの視聴機会は急速に拡大しています。こうした映像コンテンツをより多くの人が楽しむうえで、映像内の音声情報を文字で伝える字幕は重要な役割を担っています。

一方、字幕制作の現場では、音声の文字起こしに高い正確性が求められるほか、字幕の表示・消去タイミングを設定するスポッティング作業に多くの時間と手間を要していました。また、カンバスが提供する字幕制作ソフトのユーザーからも、字幕制作業務の自動化や効率化を求める声が寄せられていました。

そのような中、字幕制作現場の課題解決を支援するため、「AmiVoice API」が「SSTG1Pro」と連携しました。

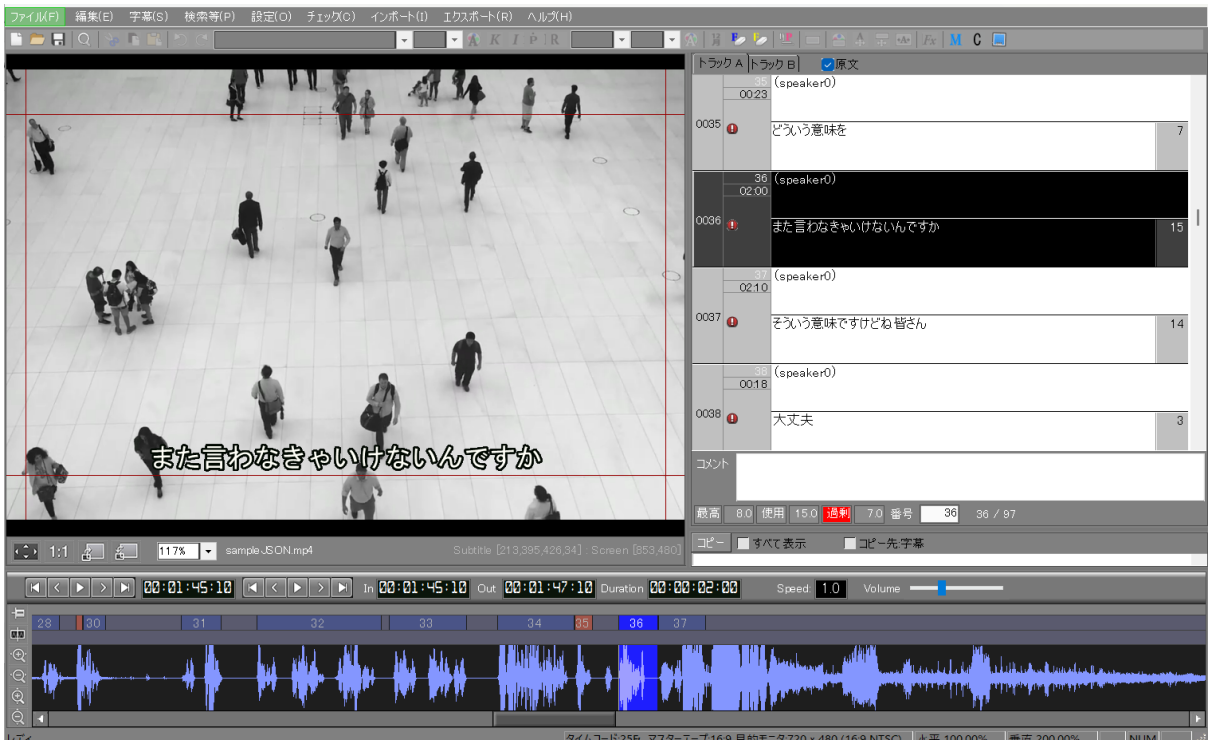
「AmiVoice API」は、アドバンスト・メディアが約 30 年にわたる研究開発で培った技術を活用した高精度な AI 音声認識 AmiVoice を、アプリケーションや Web サービスなどへ簡単に実装できる API サービスです。「SSTG1Pro」は、豊富な導入実績を持つプロフェッショナル向け字幕制作ソフト「SSTG1 シリーズ」の最上位モデルです。

今回の連携により、「AmiVoice API」が音声認識したテキストデータと、発話の開始・終了時刻を示すタイミングデータを活用できるようになりました。

■本連携の特長

1. 高精度な音声認識で、文字起こし作業の負担を軽減

「AmiVoice API」の高精度な音声認識により、映像内の音声を自動でテキスト化します。生成されたテキストデータを「SSTG1Pro」に取り込むことで、手作業による文字起こしの負担を軽減するとともに、正確な字幕制作をサポートします。



2.　タイミングデータの活用で、スポッティング作業を効率化

「AmiVoice API」では、音声認識結果に加え、発話の開始・終了タイミング情報を取得できます。取得したタイミングデータを「SSTG1Pro」で活用することで、スポッティング作業の効率化を支援します。

3.　国内サーバーでの提供により、セキュリティに配慮した運用が可能

「AmiVoice API」は国内サーバーで提供されており、音声データは音声認識処理後に保存されず、AI の学習にも利用されません。字幕制作に使用する音声データを、セキュリティに配慮した環境で処理できます。

　アドバンスト・メディアは、今回のカンバスとの取り組みを通じて、「AmiVoice API」の活用を推進し、より高品質で効率的な字幕制作の実現に貢献してまいります。

　今後も、音声認識技術の普及を通じて、音声を活用した新たな価値を創出するとともに、当社のビジョンである「HCI（Human Communication Integration）」の実現に向け、人と機械が自然にコミュニケーションできる豊かな社会の創造を目指してまいります。

■「AmiVoice API」について



「AmiVoice API」は、日本語音声認識の研究・開発を 30 年近く続けてきたアドバンスト・メディアが提供する、国内シェア No.1※の音声認識エンジン「AmiVoice」の API サービスです。API 連携により、音声認識機能を簡単にアプリケーションに実装できます。日本語特有の言い回しや専門用語に強く、リアルタイムでの文字起こし、固有名詞・社内用語の単語登録、フィラー（「えっと」「そのー」など）の自動削除など、役立つ機能を備えています。「AmiVoice Cloud Platform」から登録でき、毎月 60 分まで無料で利用できます。

AmiVoice Cloud Platform	
Web	https://acp.amivoice.com/

■「SSTG1Pro」の特長

「SSTG1Pro」は、プロ用字幕制作ソフトとして国内で高いシェアを誇る「SSTG1 シリーズ」の最上位モデルです。シンプルで直感的な操作性と、字幕データの QC チェック機能をはじめとした便利機能により、スピーディで正確な納品を強力にサポートする SSTG1 シリーズ。その中でも SSTG1Pro はデータコンバート機能を追加オプションで搭載することができ、作成した字幕データを動画配信サービス、DCP、ノンリニア編集機、Blu-ray／DVD などさまざまな用途に応じた形式に変換することが可能です。
https://canvass.co.jp/sstg1series/sstg1pro/

■カンバスについて

創業以来 25 年以上にわたり字幕を中心とした事業を手掛けています。字幕制作ソフト「SSTG1 シリーズ」、吹替台本制作支援ソフト「SSTG1Dub」、音声ガイド台本ソフト「ディスクラ」などの開発・販売のほか、映画・テレビ・配信動画・DVD・Blu-ray など、あらゆる映像に字幕や音声ガイドをつけるためのトータルコンサルティングを行っております。
また、昨年より「映像のバリアフリー化」を軸とした幅広いコンサルティングや実務支援を提供する新部門「バリアフリー・ソリューション部」を設立しました。
https://canvass.co.jp/

※　出典：合同会社 ecarlate「音声認識市場動向 2026」音声認識ソフトウェア/クラウドサービス市場（2025 年度見込）

以上

【会社概要】 <株式会社アドバンスト・メディア>

代　表　者：　代表取締役会長兼社長　鈴木　清幸
本　　社：　東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 42F
U　R　L：　https://www.advanced-media.co.jp/
設　　立：　1997 年 12 月
資　本　金：　69 億 3031 万円（18,392,724 株）（2026 年 9 月末現在）

事 業 内 容 ： ◆企業および企業内のユーザーや一般消費者へ AI 音声認識アミボイスをサービス利用の形で提供する「サービス事業」
◆AI 音声認識アミボイスを組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」
◆AI 音声認識アミボイスを組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」

1997 年に設立。Interactive Systems, Inc.（米国）と日本語音声認識 AmiVoice を共同で開発し事業化。2005 年には、音声認識専業の企業として初の東京証券取引所マザーズ市場（現：グロース市場）に上場し、音声認識事業で日本で初めて通年ベースで黒字化を達成しています。
「HCI（Human Communication Integration）の実現」をビジョンに掲げ、人が機械に自然に意思を伝えられる「ソフトコミュニケーションの時代」を拓くべく、音声認識ソフトウェア・クラウドサービス市場シェア No.1（出典：合同会社 ecarlate「音声認識市場動向 2026」（2025 年度見込））の音声認識 AmiVoice を主軸にした事業を展開。会議、医療、コールセンター、建設・不動産、物流・製造などの領域特化型エンジンとして、幅広いシーンで活用されています。

【本件のお問い合わせ】

報道関係
経営推進本部　広報グループ ・TEL：03-5958-1307